学会賞応募申請書記入要領

― 「学術賞」「検査・技術賞」「若手研究者奨励賞」 ―

1） Ⅰ．応募申請者の所属機関名は、学部、研究所名のみでなく、学科、教室（講座）、部門名まで記入して下さい。
2） Ⅱ．研究の主題を 20 字以内にまとめて下さい。
3） Ⅲ．研究の内容は、目的、方法が明瞭になるように簡潔に記入して下さい。
4） Ⅳ．研究の専門領域は、下記より該当するものを記入して下さい。
　　臨床化学、臨床血液、臨床免疫血清学、臨床微生物、臨床検査情報学
　　病理・臨床細胞学、臨床生理学

5） Ⅴ．臨床検査との関わり
　ご自身の経歴の中で臨床検査医学・臨床検査との関りを具体的に記載して下さい。
6) Ⅵ. 応募申請者の経歴は大学（あるいはそれに相当するもの）卒業以降を記して下さい。
7） Ⅶ. は対象となる研究が、共同研究である場合に記入して下さい。
8） 推薦者がいる場合は、別紙、学会賞応募申請者 推薦書をご提出下さい。
　自薦の場合は、自己推薦書をご提出下さい。

【応募資格】
原則として、応募は一推薦者が当該年度に推薦可能な人数は、学術賞または検査･技術賞１名、若手研究者奨励賞１名とする。
会員歴は２０２６年１月１日時点で算出する。

1） 学術賞：
　会員歴満５年以上必要。原則的に教授職および教育研究機関の部長職は除く。
　若手研究者奨励賞受賞後に応募の場合、５年以上の研究業績の追加が必要。
　検査・技術賞受賞後に応募の場合、３年以上の研究業績の追加が必要。
2） 検査・技術賞：
　会員歴５年以上必要。原則的に教授職および教育研究機関の部長職は除く。
　検査・技術賞の対象者としては、日常業務の実務者とする。
　若手研究者奨励賞受賞後に応募の場合、３年以上の研究業績の追加が必要。
3） 若手研究者奨励賞：
　２０２６年１月１日時点において４０歳未満（１９８６年１月２日以後生まれ）であり本学会学術集会での筆頭著者としての発表があること。会員歴３年以上必要。
　優秀論文賞との重複受賞可。
4） 優秀論文賞：
　編集委員会から学会賞委員会へ推薦する時点会員歴１年以上必要。年齢制限はない。
　若手研究者奨励賞との重複受賞可。